

国営かんがい排水事業 ^{さがちゅうぶ}佐賀中部地区

事業の概要

本事業は、佐賀県南部から東部に広がる佐賀平野のほぼ中央に位置し、佐賀市及び小城市にまたがる 9,666ha の水田地帯において、農業用水の安定供給、排水機能の維持及び施設の維持管理の費用と労力の軽減を図るため、水管理施設及び排水管理施設の整備を行うものである。

1. 受益面積	9,666ha		
2. 受益者数	8,439人		
3. 主要工事計画	工種	数量	事業費
	水管理施設（改修）	1 式	720百万円
	排水管理施設（改修）	1 式	260百万円
4. 国営総事業費	980百万円		

事業の目的・必要性

本地区の営農は、水稻を中心に、水田の畑利用による麦、大豆のほか、れんこん、アスパラガス、いちご等の野菜や花き等を組み合わせた農業経営が展開されている。

本地区の基幹的な農業水利施設は、国営嘉瀬川土地改良事業（昭和 24 年度～昭和 48 年度）により造成され、その後、国営佐賀中部土地改良事業（平成 2 年度～平成 22 年度）で改修されたが、水管理施設及び排水管理施設においては、経年的な施設の劣化により、突発的な故障が生じており、農業用水の安定供給、排水機能の維持に支障を来しているとともに、施設の遠方監視や操作が困難になるなど、維持管理に多大な費用と労力を要している。

このため、本事業では、老朽化により機能低下した水管理施設及び排水管理施設の整備を緊急に行うことにより、農業用水の安定供給、排水機能の維持及び施設の維持管理の費用と労力の軽減を図り、農業生産性の維持及び農業経営の安定に資するものである。

概要図

